

住まいの健康診断ご利用の皆様へ 調査における注意点 (RC造・SRC造戸建住宅用)

「住まいの健康診断」は平成29年12月1日より、宅建業法で規定される「既存住宅状況調査」(通称：宅建業法インスペクション)に移行しております。

つきましては、「住まいの健康診断参加規約」、「住まいの健康診断実施要領」を十分ご確認くださいと併せて、下記の点が従来の検査より変更となりますので、ご確認ください。

○設計図書などの提出

調査対象物件に下記表の書類がある場合は、検査までにご提出をお願いします。

ご提出がない場合は、調査出来ない項目がございますのでご了承ください。

なお、報告書にてその旨ご報告いたします。

①設計図書 ※下記のいずれかの書類1つで結構です。

| | |
|-----------------------|----|
| ○柱・梁・外壁・床の配筋ピッチの分かるもの | |
| 例 | |
| ・各伏図 | |
| ・構造図 | |
| ・矩計図(断面図) | |
| ・仕様書 | など |

②耐震性の確認に関する図書 ※下記の書類とその添付図書を提出して下さい。

| | |
|---|--|
| ○昭和56年6月1日以降に確認済を受けている 場合の書類 ※増改築など有る場合は、その時点の書類 | ○耐震診断基準などを満たしている場合の書類 |
| 例 ・確認済証 ・検査済証 ・確認台帳記載事項証明 ・(新築)住宅瑕疵担保責任保険の付保証明書 など ※添付設計図書も一緒にご提出が必要です。 | 例 ・既存住宅に係る建設住宅性能評価書(耐震等級 1以上であるもの) ・既存住宅売買瑕疵保険の付保証明書 ・耐震基準適合証明書 ・住宅耐震改修証明書 ・耐震診断の結果報告書 ・固定資産税減額証明書 など ※添付設計図書も一緒にご提出が必要です |